

見ていただくことが重要



少し前のことになりましたが、小学校では、17日(土)に学校公開を実施しました。園では、かもめ組が27日(火)に、給食参観・懇談会を行いました。さくら組は今日の予定です。

小学校の学校公開は、朝の帯の学習時間から3校時までを公開し、およそ800名の保護者のみなさまにおいでいただきました。中には、卒業生(姉や兄)も、「懐かしの小学校」に久しぶりに来る様子も見られました。

園の方でも、平日のお昼の時間帯にかかわらず、本当に多くの保護者のみなさまにご参加いただきました。ありがとうございました。

子どもたちは、学校や園では、ご家族に児童・幼児の学校(園)での様子を見ていただく機会を設けております。理由は、子どもたちの活動の様子を、直接ご覧いただくことなのですが、もう少し掘り下げると、学校(園)で見せる様子や顔が、家庭で見せるものと、やはり異なることが多いということや、集団の中で、どのような様子で過ごしているかを見ていただきたいということに尽きます。

一般的には(多くの学校では)、学年が進むにつれて、参観してくださる保護者の方が減っていく傾向があるのですが、私の印象としては、台場小学校では、学年進行にかかわらず、本当に多くの保護者の方にご参観いただけたなと感じています。特に、6年生では、上の写真にもあるように、都の都民安全総合対策本部の方に来ていただき、「親子スマホ教室」を実施し、保護者の方にも一緒に受講していただきました。子どもにとって、便利だけれども課題もあるスマートフォンについて、この時期から親子で考えていただく機会は貴重でした。

